



IN ACTIVITY

令和3年度SCAT表彰の決定について

SCAT表彰は、情報通信技術の研究開発により国民生活の安全安心に寄与するなど多大な貢献のあった研究者に授与するもので、令和元年度から公募・他薦により実施しています。

このたび、令和3年度の表彰者（会長大賞1件、会長賞4件、優秀賞1件）を決定しました。

■会長大賞

「機械学習に基づく知的画像処理に関する先駆的研究」

荒川 薫
明治大学 総合数理学部 学部長・教授

■会長賞

「暗号プロトコル技術の理論基盤の研究開発」

佐古 和恵
早稲田大学 基幹理工学部 情報理工学科 教授

■会長賞

「IoTにおけるサイバーセキュリティ対策に関する研究開発」

吉岡 克成
横浜国立大学 大学院環境情報研究院／先端科学高等研究院
准教授

■会長賞

「プライバシー保護方式の研究開発および本方式を適用したモバイル空間統計の活用」

寺田 雅之
株式会社NTTドコモ クロステック開発部 第4企画開発担当 担当部長

■会長賞

「ICカード・セキュアデバイス管理基盤に関する技術開発・国際標準化」

庭野 栄一
日本電信電話株式会社 社会情報研究所 リサーチプロフェッサ

■優秀賞

「深宇宙探査用地上局の開発と運用」

沼田 健二
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
人事部付（内閣府へ出向）

大野 剛志
日本通信機株式会社 技術部 マイクロ波グループ
グループリーダー（X帯LNAとりまとめ）

富木 淳史
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
准教授（送受信サブシステム(SSPA含む) とりまとめ)

西原 秀信
三菱電機株式会社 通信機製作所 インフラ情報システム部
管理課長（アンテナ・プロジェクトマネージャ）

山田 庸平
日本電気株式会社 宇宙システム事業部 マネージャ
（X帯SSPAとりまとめ）

第111回テレコム技術情報セミナー

- と き : 令和3年11月26日(金)
- と ころ : SCAT2階 会議室

当財団では、情報通信技術に関する知識の普及を目的としたセミナーを定期的を開催しています。
今回は、『人類の最後のフロンティア～ニューロテクノロジーの最前線』をテーマにセミナーを実施いたしました。

□令和3年11月26日(金)

講 演 (14時05分～15時35分)

「人類の最後のフロンティア～ニューロテクノロジーの最前線」

株式会社NTTデータ経営研究所
ニューロイノベーションユニット アソシエイトパートナー
VIE STYLE株式会社 執行役員 最高脳科学責任者
茨木 拓也 氏

脳は宇宙とともに人類最後のフロンティアであり、その研究と応用に世界中の研究者や企業がしのぎを削っています。
これまで扱えなかった「脳の情報」を扱えるようになることで、全く新しい形でユーザーを満足させる商品の開発や、脳の病気の克服などより豊かな近未来の社会の実現が期待できます。
本講演ではニューロテクノロジーの最前線を実際の脳計測を体験いただくことなども交えながら実施されました。